

ご意見をお寄せください

# 考えてみませんか 20年後の札幌と 路面電車



フランス・ストラスブール

80年以上もの間、市民の足とまちの発展を支えてきた路面電車。

今、人や環境に優しいという観点からその良さが見直され、札幌のまちづくりへの新たな活用が期待されています。

皆さんもこれからの札幌のまちづくりについて一緒に考えてみませんか。



札幌市



フランス・モンペリエ



フランス・リヨン

この特集に関するお問い合わせは都市交通課 ☎211-2492



## 札幌市長 <sup>う え だ ふ み お</sup> 上田 文雄

20年後の札幌のまち。皆さんはどういうまちを想像しますか？

そのころには高齢化がさらに進むため、高齢者に優しいまちづくりがより一層求められます。また、人口が減り、経済活動が停滞する恐れがあるのです。

そこで今、未来の札幌に必要なものの一つとして、高齢者にも使いやすく、まちの活性化ももたらす「路面電車の延伸を含めた活用」を提案しています。これからの札幌のまちづくりにとって大切な事柄ですので、ぜひ、今回の特集を読み、皆さんの声を聞かせてください。

### これまでの経緯

◎平成17年2月  
存続を決定  
市民議論を経て、存続が決定。

◎平成18年9月  
活用策の提言を受け取る  
有識者などからなる会議で、市は「延伸する必要がある」との提言を受け、その中で路面電車を「まちや市民を元気にする道具」として活用する必要性が示された。

◎平成19年7月  
路面電車活用の検討フレームをまとめる  
検討項目をまとめ、21年度までに市の方針を策定することとした。

◎平成22年3月  
路面電車活用方針を策定  
路線の延伸がまちづくりに有効と判断。

### 今年度の動き

◎6月～7月  
全区でパネル展を実施

◎7月  
本誌7月号で特集記事を掲載

◎8月  
都心まちづくりフォーラムを開催

◎9月  
札幌駅地下街でパネル展を実施

◎10月  
市民会議を開催

### 今後

◎11月 大規模な市民会議を開催

← これまでに寄せられた意見、市民会議でのまとめ、関係機関との協議結果などを踏まえ、「延伸の実施」や「具体的な延伸ルート」について判断します。